



## 子供は育てたように育つ 校長 羽田野庸史

さわやかな季節になりました。10月は、読書に、芸術に、そして、スポーツに、食事に最適な季節です。

さて、毎朝、学校の正門で子供たちを迎えていると、いつもは定刻に登校している子供が遅れて来ることがあります。そんな時、私は、「今日は、珍しく遅いね。」と声をかけます。このような言い方をするのは、子供に「校長先生は、私がいつも遅れないで登校している子だと思っている」と感じてほしいからです。

ある大学の入学試験で、答案用紙に記入すべき受験番号と氏名を書き忘れる受験生が毎年、何人かいるそうです。それらの学生がどんな育てられ方をしてきたのかを追跡調査したところ、共通点として、親が事あるごとに「おまえは肝心なところが抜けているんだから」と言葉かけをしていたことが分かったそうです。

野球でも、打席に向かう選手に「空振りをするなよ」と声をかけると、空振りをする確率が上がるそうです。逆に、高校野球でヒーローになった選手がインタビューで「監督に『思い切っていけ』と言われました。」と答えているのは、その逆の良い例かもしれません。

ロンドンオリンピックボクシングの村田諒太選手の奥さんは、オリンピック前に、「金メダルを取れました。ありがとうございました。」と過去形で紙に書いて冷蔵庫に貼り、村田選手を励ましたそうです。それが48年ぶりの金メダルにつながったのかもかもしれません。

これらの例から子供は育てたように育つと言えます。実は、アメリカ・インディアンの教えに次のようなものがあります。

- \* 批判ばかり受けて育った子は非難ばかりします。
- \* 敵意に満ちた中で育った子はだれとでも戦います。
- \* ひやかしを受けて育った子ははにかみ屋になります。
- \* ねたみを受けて育った子はいつも悪いことをしているような気持ちになります。
- \* 心が寛大な人の中で育った子は我慢強くなります。
- \* はげましを受けて育った子は自信をもちます。
- \* ほめられる中で育った子はいつも感謝することを知ります。
- \* 公明正大な中で育った子は正義心をもちます。
- \* 思いやりのある中で育った子は信仰心をもちます。
- \* 人に認めてもらえる中で育った子は自分を大事にします。
- \* 仲間の愛の中で育った子は世界に愛を見付けます。

教師も保護者も子供の成長を促していけるような温かい言葉かけのできる東町小でありたいと思います。

## 10月 行事予定

日	曜	行事等	放課後遊び
1	木	都民の日	
2	金	安全指導 学校公開 学校説明会(15:30~)	なし
3	土	学校公開 日本文化の時間	なし
4	日		
5	月	クラブ	5年
6	火	避難訓練 研究授業(5時間目 2年1組) 4時間授業(2年1組以外)	なし
7	水	お弁当給食	なし
8	木	委員会発表 歯科検診(25年)	6年
9	金	東町フェスティバル	2年
10	土		
11	日		
12	月	体育の日	
13	火	美しい日本語指導(56年)	4年
14	水	4時間授業(5年以外) 三菱自動車授業(5年) 研究授業(5時間目 5年)	なし
15	木	委員会発表 歯科(14年)	5年
16	金	歯科(36年) TBS出前授業(5年)	2年
17	土	日本文化の時間	なし
18	日		
19	月	委員会	6年
20	火	区連合運動会(6年) スーパー見学(3年)	3年
21	水	スーパー見学(3年)	なし
22	木	音楽朝会 歯科(36年)	5年
23	金	通学路点検	なし
24	土		
25	日		
26	月	親子読書(~11/8) 視力(56年) クラブ	5年
27	火	視力(4年) 区連合運動会予備日	3年
28	水	芸術鑑賞教室(全学年) 視力(3年)	なし
29	木	児童集会 視力(2年) Enjoy!Musicプロジェクト(4年)	6年
30	金	視力(1年) 4時間授業(5年以外) 研究授業(5時間目 5年)	なし
31	土		

## 10月の生活目標

生活指導主任 三根 博喜

**学校で出会った人たちに進んで気持ちのよい**

**あいさつや会釈をしましょう。**

「おはようございます」「こんにちは」を相手に伝えるように言いましょう。

9/14~9/19の6日間、運営委員会の子供たちが日本赤十字社の台風災害募金活動に取り組みました。

急な取り組みにもかかわらず、多くのおみなさまにご協力をいただきました。ありがとうございました。総額 **50,081円**

## 東町フェスティバルについて

特別活動主任 寺本 英子

子供たちが楽しみにしている東町フェスティバルの時期がやってきました。今年度は、10月9日（金）に開催いたします。

3年生以上の学年は、学級ごとに工夫を凝らしたお店を企画・運営します。1年生は開会式の出し物で、2年生は装飾で、フェスティバルを盛り上げます。今年度はどんなフェスティバルになるのでしょうか。

### <10月9日（金）時程>

- 8:15 いつもどおり登校
  - 8:55～ 9:15 開会式（体育館）
  - 9:25～10:10 フェスティバル前半
  - 10:15～11:00 フェスティバル後半
  - 11:05～11:30 片づけ・振り返り
- 4校時目以降は普通授業

### 【保護者のみなさま、地域のみなさまへお願い】

- ・児童数の増加に伴い、今年度よりお店への参加は、東町小の児童のみとさせていただきます。小さなお子様も含め、お店への参加はご遠慮いただくようお願いいたします。児童の活動を優先し、あたたかく見守っていただければ幸いです。ご理解ご協力のほど、よろしくをお願いいたします。
- ・参観は自由ですので、体育館で開会式をご覧ください。ご覧いただく場合は、上履きをご持参ください。

## 親子読書について

図書主任 鹿島 直子

秋風が気持ちのいい季節となりました。秋の夜長に、親子で一緒に読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。

子供たちは本が大好きです。クラス読書の時間には、みな進んで本を読み、その世界に入り込んでいきます。

東町小学校では、例年通り「20分親子読書」に取り組みます。

普段は個々に、自分の好きな本を読んでいます。この「親子読書」の期間は是非、大人から子供への読み聞かせも行っていただけたらと思います。きっと素敵な親子のひと時になることでしょう。同じ空間で一緒に個々の本を読むこともおすすめです。一日の忙しさを一時忘れて、温かい香りのいいお茶を飲みながら、過ごしてみてください。子供たちが成長する時に、この時間がきっと子供たちの糧になることもあると思います。ご協力のほど、よろしく申し上げます。

### <20分親子読書>

☆期間 10月26日(月)～11月8日(日)

☆内容 親子で読書に取り組み、読書記録をつける。

## 校内研究について

研究主任 宇田 訓子

東町小学校では、昨年度まで国際社会を力強く生きていく児童の育成を目指して2年間の研究に取り組みました。そして、昨年10月末には港区研究奨励校として発表を行い、区内外から多くの方々に見に来ていただきました。

その取り組みを引き継ぎ、今年度は「国際学級 東町の子」を研究主題として、生活科と理科で校内研究に取り組んでいます。生活科では「気付き、考え、表現する」指導の工夫を、理科では「科学的な見方や考え方を育てる」指導の工夫を考え、授業を行っています。

子供たちは日常生活の様々な経験を通して、自分なりの見方や考え方を構成しています。これら生活的概念を観察・実験を通して一般的で客観性のある科学的概念へと形成していくのが理科の学習といわれています。そして、具体的な活動や体験を通して、社会及び自然とのかかわりに関心をもち、自分自身や自分の生活について考えるのが生活科の学習といわれています。

1年生から6年生までの子供たち一人一人が、自分の考えをもち、伝え合い、学び合う中で科学的な思考力や表現力を伸ばしていけるよう校内研究を進めていきます。